



映画のまち深川

～小津安二郎の生まれたところ～

日本映画の至宝と云われ、世界的な名匠としても名高い小津安二郎監督は明治36年、現在の東京都江東区深川に生まれました。彼の作品は日本の家庭や家族のあり様を描き、その情愛の深さとはかなさなど、日本人の心情を映像で表現し続けました。若い、別れなどのテーマは普遍性を持ち、時代を超え、海外でも共感を得ています。そして、作品の中にしばしば見られる街の風景や登場人物には、彼を生み育て、住みなれた江東区の土地柄が大きな関わりと影響を与えています。

映画チケット(前売り) 全席自由 各回総入れ替え制

ワンデーパス(12/12,13) — 1,300円

1回券 — 各500円

トーク付き券 ※中面★参照 — 各800円

※「ピーターラビット」は、こども(小・中学生)100円(未就学児で保護者の膝上の場合無料)
※当日券は各200円増し、各回開場時間に販売。前売券が完売の場合、販売はございません。
※障害者(付き添い1名まで)1回券・ゲスト付き券・当日券各200円引

会場・チケットのお申込み

ふるいしば
江東区古石場文化センター 11/10(※)
☎03-5620-0224 10:00～受付開始

受付時間 9:00～21:00(休館日 第1・3月曜 ただし祝日は開館)

チケットは江東区内各文化センター／総合区民センター／ティアラこうとう／深川江戸資料館でも取扱います。(深川江戸資料館は 17:00 まで)

「お食事券が当たる!」
映画をご覧いただき、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名様に「深川ギャザリア内のレストランお食事券(1,000円分)」をプレゼントいたします。【提供:株式会社フジクラ・深川ギャザリア】
※当選者はお食事券の発送をもって発表にかえさせていただきます。



公益財団法人 主催 江東区文化コミュニティ財団 江東区古石場文化センター 協賛 Fujikura GATHARIA 助成 芸術文化振興基金 連携 デジタルハリウッド大学 協力 国立映画アーカイブ/松竹(株)/劇団ひまわり砂岡事務所/株オールラウンド/(株)マツダ映画社/(有)鈴木映画/(株)M.M.C./江東シネマアィ

同時開催イベント

特別展・築山秀夫コレクション展

原節子と小津映画

—原節子生誕100年記念—

今年、原節子の生誕100年です。今回は、「原節子と小津映画」と題して、原節子出演の小津映画6作品の資料を中心に展示。加えて、他の監督作品資料、戦前出演作品の映画館週報、戦後の小津作品以外の映画資料、原節子がデビューした年から表紙を飾った雑誌、原節子が自分自身を語る映画雑誌など。これらを展示することで、原節子の女優人生の総体をご覧ください。



映画ファンクラブ1949年12月号表紙

会場: 1階 小津安二郎紹介展示コーナー 入場無料
期間: 11/21(土)～2021年2/5(金)

「麦秋」上映後に開催!

12/13(日) 築山秀夫氏によるギャラリートークと展示解説を12/13(日)の「麦秋」上映終了後、鑑賞者対象に実施します。定員30名。チケット申し込み時に申し出ください。



「こども映画教室」制作作品上映 ふるいしくんと新型コロナウイルスバスターズ



板屋宏幸監督をはじめ映画技術スタッフ指導のもと、こどもたちが3日間で、ストーリー、カメラ撮影、照明、音声などすべてを手掛けて短編映画を制作しました。こどもたちの力作をご覧ください! 入場無料

会場: 2階特設上映コーナー 12/12(土)13(日) 11:00～15:30

アクセス

江東区古石場文化センター 〒135-0045 東京都江東区古石場 2-13-2

- 電車
- A 東京メトロ東西線「門前仲町駅」2番出口より徒歩10分
 - B 都営地下鉄大江戸線「門前仲町駅」4番出口より徒歩15分
 - C JR京葉線「越中島駅」3番出口より徒歩10分
 - D 東京メトロ東西線「木場駅」4番出口より徒歩10分

- 都営バス
- 都07 錦糸町駅 ⇄ 門前仲町
 - 東20 錦糸町駅 ⇄ 東京駅北口
 - 東22 錦糸町駅 ⇄ 東京駅北口「富岡一丁目」下車 徒歩7分
 - 門33 亀戸駅 ⇄ 豊海水産埠頭「越中島」下車 徒歩10分

江東区文化プログラム KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

小津安二郎 1903.12.12 - 1963.12.12



中嶋朋子

第14回

江東シネマフェスティバル

日本映画特集・平成の名作と小津安二郎

2020

12/5(土)



忠魂義烈 実録忠臣蔵 活動弁士 澤登翠



ピーターラビット ©2018 Columbia Pictures Industries, Inc. 2.0 Distribution Company L.P. All Rights Reserved. PETER RABBIT and all associated characters & ©Frederick Warne & Co Limited.

オールフィルム上映!

「ピーターラビット」除く

12/12(土)



東京物語 ©1953 松竹株式会社



東京家族 ©2013「東京家族」製作委員会 ゲスト 中嶋朋子 司会 笠井信輔



羅生門 優秀映画鑑賞推進事業

12/13(日)



わが青春に悔なし 優秀映画鑑賞推進事業



麦秋 ©1951 松竹株式会社 ゲスト 築山秀夫



つぐみ ©1990 松竹株式会社

江東シネマフェスティバルは、世界的な名匠として名高い小津安二郎監督の業績を広く紹介するとともに、多様な映画の観賞機会を提供し、映画芸術の普及・発展に努めています。

江東区古石場文化センター

11:00 開演 (終 12:04)

13:30 開演 (終 15:05)

★800円 無印500円(当日200円増) 各開場時間は開演20分前

※当日の混雑状況により開場時間を早める場合があります。※終了時間は予定です。

12/5 土

忠魂義烈 実録忠臣蔵



©1928 マキノ・プロダクション
監督：マキノ省三
出演：伊井蓉峰、諸口十九、片岡千恵蔵
活動弁士：澤登翠
1928年 マキノ・プロダクション 64分 モノクロ

「日本映画の父」と言われるマキノ省三の五十歳を記念して作られた一世一代の大作。内匠頭は、吉良上野介の度重なる嫌がらせに堪忍ならず、ついに刀傷事件を起こす。お家断絶、内匠頭切腹の裁きを受けると、内蔵助は仇討ちを決心する…。



活動弁士：澤登翠

ピーターラビット



監督：ウィル・ブラック 出演：ローズ・バーン、ドナルド・グリーソン、サム・ニール
日本語吹き替え声優：千葉雄大
2018年 ソニー・ピクチャーズ・アニメーション 95分 カラー

実写CG (日本語吹き替え)



ピーターは世界で一番幸せなウサギ。たくさんの仲間に囲まれ、画家のピアという心優しい大親友もいる。ある日、大都会ロンドンから動物嫌いのマグレガーが隣に引っ越してきたことで、ピーターの生活は一変! マグレガーとの争いが勃発。そしてピアへの「恋心」も絡まって思わぬ大事件に! ピーターはあるミッションを秘めて、初めてのロンドンへ向かうのだが…。



映画上映前のCMに注目!

デジタルハリウッド大学協力のもと江東シネマフェスティバルの魅力が伝わるCMを学生たちがコンテスト形式で制作しました。第3回目のCMコンテスト、今年は誰が選ばれるのか!? 乞うご期待! 各回ごとに上映します。

安心してご鑑賞いただくために

マスク着用のお願い 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場の際は必ずマスクを着用ください。
座席について 座席は前後左右1席ずつ間隔を空けて販売します。マスク着用のままでご鑑賞ください。
お客様の健康と安全な環境維持のため、ご理解ご協力をお願いします。



映画フィルムを映写機で投影し、上映します。会場内に設けた映写機からフィルムを送る音が聞こえ、どこか懐かしい気持ちにさせてくれます。映写機設置場所が客席内後方のため機械音や上映中の立席にご注意ください。
35mmフィルム上映(「忠魂義烈 実録忠臣蔵」のみ16mmフィルム)
目の不自由な方にも映画を楽しんでいただくため、登場人物の動作や場面状況をセリフの妨げにならないよう音声(FMラジオ)で伝えます。運営：音声ガイド江東シネマアイ
※イヤホン付き小型ラジオをご持参いただければ、どなたでも利用できます。お持ちでない方はご相談ください。

10:00 開演 (終 12:16)

※9:45頃から「江東シネマフェスティバル CMコンテスト2020」グランプリ発表予定

13:00 開演 (終 15:55)

16:30 開演 (終 17:58)

12/12 土

東京物語



©1953 松竹株式会社
監督：小津安二郎
出演：笠智衆／東山千栄子／原節子
1953年 松竹 136分 モノクロ

笠智衆と原節子の共演による小津監督の代表作のひとつ。上京した老夫婦とその家族の姿を通して、親子、夫婦、家族の絆と喪失という普遍的なテーマを描く。日本映画を代表する作品として、国内はもとより海外でも高い評価と支持を受けている。

東京家族



©2013 「東京家族」製作委員会
監督：山田洋次
出演：橋爪功／吉行和子／西村雅彦／中嶋朋子
2013年 松竹 146分 カラー

小津監督作『東京物語』をモチーフに、半世紀のあいだ、その時代の〈家族〉と向き合ってきた山田洋次監督が、現代の家族を描く。日本映画を支え、向上させてきた実力派キャストが心をこめて演じる。大切だけどわずらわしい、家族の触れ合いとすれ違いの物語。

上映終了後 (約30分) ゲストトーク



ゲスト：中嶋朋子(俳優)
司会：笠井信輔(フリーアナウンサー)

羅生門



監督：黒澤明
出演：三船敏郎／京マチ子／志村喬／森雅之
1950年 大映(京都) 88分 モノクロ

森の中で起きた殺人事件をめぐる、8人だけの登場人物で演じられる不条理劇。原作は芥川龍之介の「藪の中」。「羅生門」。脚本家・橋本忍のデビュー作である。ヴェネチア国際映画祭でグランプリ、米・アカデミー最優秀外国語映画賞、など数々の賞を受賞。

主催者：国立映画アーカイブ
特別協力：文化庁、(社)日本映画製作者連盟、全国興行生活衛生同業組合連合会



優秀映画鑑賞推進事業

10:00 開演 (終 11:50)

12:30 開演 (終 14:55)

15:35 開演 (終 17:20)

12/13 日

わが青春に悔なし



監督：黒澤明
出演：原節子／藤田進／大河内伝次郎／杉村春子
1946年 東宝 110分 モノクロ

黒澤明監督の戦後第一作。戦時下の様々な苦境に屈することなく生きていく堂々たるヒロインとして、原節子が後の小津作品とは違った魅力を発揮している。

主催者：国立映画アーカイブ
特別協力：文化庁、(社)日本映画製作者連盟、全国興行生活衛生同業組合連合会



優秀映画鑑賞推進事業

麦秋



監督：小津安二郎
出演：原節子／笠智衆／淡島千景
1951年 松竹 124分 モノクロ

28歳をむかえた娘の結婚話をめぐる家族らの心情を、多彩な人間関係と細部豊かなエピソードで綴った作品。原節子が「紀子(のりこ)」を演じた「紀子三部作」【『晩春』(1949)、『麦秋』(1951)、『東京物語』(1953)】のひとつ。1951年キネマ旬報ベスト・テン第1位。

上映前特別講演会(約20分)

「麦秋と原節子」

ゲスト：柴山秀夫
(全国小津安二郎ネットワーク副会長 / 長野県立大学教授)



上映後ギャラリートークと展示室解説あり。詳細はパンフレット裏面参照。

つぐみ



監督：市川準
出演：牧瀬里穂／中嶋朋子／真田広之
1990年 松竹 105分 カラー

吉本ばななの同名ベストセラー小説「TUGUMI」を、市川準監督自らが脚色。生まれつき身体が弱く甘やかされて育ったつぐみ。死の恐怖と戦いながら生きる彼女は、不思議な生命力にあふれていた。従姉妹まりあの視点で描かれる、少女たちのひと夏の物語。